

市民懇談会の開催結果

1. 市民懇談会の概要

小牧市都市計画マスタープランの改定にあたり、地域ごとのまちづくりのあり方を検討し、より市民に身近な計画を作成するため、市民懇談会を開催しました。

市民懇談会では市全域を4つの地域に区分し（下図・地域区分図参照）、参加者がお住まいの地域ごとのグループに分かれ、地域の問題点や課題などの意見を出し合いながら、まちづくりのアイデアをまとめていただきました。



2. 各回のテーマ

第1回：「まちの良いところ・悪いところを探そう！」（6月1日（土））
⇒都市計画マスタープランの目的や役割を学び、各地域のまちづくり上の魅力や問題点を抽出

第2回：「各地域のまちづくりを考えよう！」（7月6日（土））
⇒各地域のまちづくりにあたっての方針を抽出

第3回：「まちづくりアイデアをまとめよう！」（8月3日（土））
⇒各地域のまちづくりにおいて重点的に取り組むべき方針や、まちづくりの目標について検討

中南部地域 A

1. まちの魅力と問題点

	まちの魅力	まちの問題点
道路・インフラ		■道路の整備が不十分 ・歩道がガタガタで狭い
公共交通		■鉄道、バスが不便 ・公共交通が不便 ・間内から岩倉間のバス、ほとんど乗っていないし、補助金を出している話も聞きますが、いい方法を考えてほしい ■小牧駅周辺がさみしい ・小牧駅周辺がさみしい
安全・安心		■空港の騒音、危険性 ・誰もが安全にくらせる街づくり（航空機事故・交通事故 etc.） ・今でも自衛隊の騒音がひどいの、今後 F35B が来たら、もっとすごくなる（落ちたら大変、少しでも安心して暮らせるようにしてほしい）
自然・公園		
景観	■小牧山 ・史跡小牧山をもっともっと整備（箱ものではない） ■稲荷堂 ・稲荷堂（国宝級）市民に知られていない。整備する	■歴史・文化のまちづくり ・歴史を踏まえた街づくりが出来ていない ・街に自慢できる場所の整備が出来ていない。小牧歴史館のみ？
暮らしやすさ	■商店が充実 ・商業施設（飲食店など）が比較的充実 ■コミュニティが良好 ・若者にコミュニティが豊かな方がいい ・コミュニティセンターが活発で地域づくりに貢献している ■ボランティアが充実 ・小牧市は人が優しい街 ・ボランティアの方たちをもっとアピールすると、小牧市のやさしい人がふえる！ ■高齢者福祉が充実 ・認知症カフェがあります（ただ、認知度が低い） ■子ども支援が充実 ・小学校交通ボランティアのお年寄りは多いです。ありがたい（かげで支えて頂いています。） ・ふらっとみなみは子ども達の遊び場としてすごくいいと思います。全市各地域にあるといいと思います	■病院・医院の整備が不十分 ・市民病院は立派ですが、市民が安心してかかる医療施設の充実 ・市民病院に食堂がないのですが、利用者（市民）のことを考えた政策を ■自治活動が弱体化 ・住民自治、町内のコミュニティの活発さが必要 ・自治会同士の連携が極めて弱い ・組織に入らない人が増えている。自治会、子ども会など ■高齢者の役割 ・高齢者がその役割を果たしていない ■若者のわがまち意識 ・我がまち意識が育っていない ・若者の小牧市についての知識、認知がない ■子どもが活動できる場が不足 ・子どもと高齢者のつながりがなく、将来が心配 ・計画にない『子どもみらい館』はいりません ・ラピオの子どもみらい館はいりません ・子どもにとって安心できる遊び場が少ない

	まちの魅力	まちの問題点
土地利用		■市民病院の近くに公園がない ・病院付近、公園がない。野外 ■図書館跡地 ・図書館の跡地をどうするつもりですか。売らないでください。東春に売ったように ■農地を残す工夫 ・市之久田あたりは土が良い。それを生かして調整区を考える ・住民が耕作できる畑を残す工夫を（アパート、マンション転入者）
その他	■イベント・まつりの活用 ・市民まつりや、夏まつりをいかして、幅広い世代交流を広げられると思います ・ゆるキャラの『こまき山』を全国に宣伝して、小牧にもっと来てもらう ■人口増加している ・人口増加地域、将来が楽しみ	■情報発信が必要 ・SNS の活用 ■民活した事業で問題が発生 ・民間のノウハウ、民間活力信じないで（有料老人ホームで孤独死） ・保育園の指定管理を進めてほしくありません。保育内容が良くないので、いい子が育ちません ■我がこととして ・コンサル主導じゃダメです。市が責任を持って ・住民も人任せ（不動産の活用など業者任せ）

2. まちの将来像

■みんなにやさしいまち

3. まちづくり構想図

（次頁）

4. 重点的な取組

■地域ごとの小さな拠点を公園などの空地及びその周辺に整備していく

- ・高齢者や子どもが小さい子育て世帯は、行動範囲が限定され遠くにある大きな施設を利用することは難しい。
- ・このような高齢者や子育て世帯にやさしいまちをつくることは重要で、そのためには大きな施設ではなく、地区ごとに必要な小さな施設を整えていくことが重要と考えられる。
- ・この地域には、公園や公有地などの空地、遊休地が多くあり、中には十分に管理できていない施設もあるので、こういった施設及び周辺を活用して小さな拠点を整備できる可能性は高い。
- ・この小さな拠点に、コンテナ等を活用して、図書館、高齢者サロン、子育て施設など、地区で必要な施設を順次整備し、小さな拠点を整えていく。

■中心市街地の緑化を行い地域に緑化を広げる

- ・小牧駅周辺から小牧山の範囲は、良好な公園などもあり、環境整備が進んでいるが、街中の緑化が非常に乏しい。
- ・小牧駅から小牧山の範囲を、既存の良好な緑地を活かしながら、さらに緑化していき、将来的には地域全域に良好な緑の環境ができるように緑化運動を進めていく。

中南部A

・公園や公有地などの空地は多くあるので、その施設及び周辺を活用して、地区毎に必要な施設を整える
 ・コンテナ等を利用して、図書館、サロン、子育てなどの施設を整備する
 ・高齢者や子育て世代が移動可能な距離圏で整備する
 ・整備可能なところから順次整備していく

味岡

小牧原

小牧

小牧口

間内

牛山

・公園を生かしていく
 ・駅周辺に緑を増やす

・ゲートボール場
 ・芝生広場をつくる。
 ・コンテナハウス2棟

<地域交流に関する意見>

- ・小さな集いの場
- ・地域の集いの場に図書館を作る
- ・移動図書館復活
- ・移動サロン、みんなが集える場
- ・今、公共の場所を使って集う場を作る
- ・子どもと高齢者がふれあえる小さい施設
- ・大きな施設ではなく小さい施設を多く
- ・子どもと高齢者のつなかり
- ・子どもの施設でも子どもだけの施設ではない
- ・高齢者の力を活用して
- ・高齢者施設、子ども施設、図書館その他地区に必要な施設

<その他>

- ・小さい拠点を区長の人数分で形成する
- ・拠点を高齢者が歩ける300m範囲内に
- ・子どもの字ひ
- ・施設を守る
- ・メンテナンスを考える。公共道路等の緑化

凡 例

- 市役所・支所
- 鉄道
- 鉄道駅
- 国道
- 高速道路
- 市街化区域



0 500 1,000 2,000

中南部地域 B

1. まちの魅力と問題点

	まちの魅力	まちの問題点
道路・インフラ		<div>■道路</div> <div>・道路整備、悪い</div> <div>■歩道が狭い・ない</div> <div>・歩道整備（小牧原からパークアリーナ間）</div> <div>・歩道が狭い（園児、児童が心配）</div> <div>■事故が発生・危ない（事故、ガードレールがない、街灯が少ない）</div> <div>・交通事故（重大なもの）が発生しそうな道路、危険箇所が多い</div> <div>・同じところで何度も事故がある</div> <div>・ガードレールが少なく、増やしてほしい</div> <div>・街灯が少ない</div> <div>■渋滞が発生</div> <div>・道路の渋滞が多い</div> <div>■自転車道がない</div> <div>・自転車道がない</div> <div>・自転車道、歩道のレーン分けがない（標識もない）</div>
公共交通		<div>■バス停の場所が悪い</div> <div>・バス停の場所が悪い</div>
安全・安心		<div>■空き家の発生</div> <div>・空き家の有効活用を進める手立てがない</div> <div>■防災</div> <div>・消防車が入れないような道がある</div> <div>・庭木の管理ができない家があり、道路にはみ出ている対策できない</div> <div>・土地の低いところに水害が発生しやすい（西部）</div> <div>・市内企業との災害時、協定をできていますか？（施設開放など）</div> <div>・災害時のしっかりした避難所が見当たらない</div> <div>・非常時の外国人に対する案内が難しい</div> <div>・SNS を使える人と使えない人がいる</div>
自然・公園	<div>■公園・緑</div> <div>・公園の清掃がいき届いている（地域の人頑張っている）</div> <div>・家の近くに田畑がある（雨が降ったとき、貯水が出来る）</div>	<div>■公園が少ない</div> <div>・ターゲットにそう公園少ない</div> <div>・公園が少ない</div> <div>・上切り公園がなくなった、公園が減った</div> <div>・中高生がキャッチボールなどできる場所がない</div>
景観	<div>■小牧山</div> <div>・小牧山（歴史）がある</div> <div>・緑が多い（小牧山など）</div> <div>・自然（小牧山）が多い</div> <div>・小牧山からの歴史的発掘が多い</div>	
土地利用		<div>■ピーチライナー</div> <div>・しがらみによるピーチライナーの後処理活用問題</div> <div>・ピーチライナーの処理について、活用法を考えているか？</div> <div>■田畑・緑減少</div> <div>・市街地の田畑が住宅地になってしまう（宅地化）</div> <div>・小牧山の桜の木が減った。お花見がさみしい</div>

	まちの魅力	まちの問題点
暮らしやすさ	<div>■子育てしやすい</div> <div>・子育てがしやすい</div> <div>・子どもの医療費が中学まで無料が良い（安心して子育てができる。）</div> <div>・産前産後女性への支援、子育て支援政策が魅力</div> <div>■買い物しやすい</div> <div>・買物する店が近くにある</div> <div>・買物しやすい</div> <div>■施設が充実</div> <div>・充実した施設が多い</div> <div>・病院が近くにある</div> <div>・病院、医院が多い</div> <div>・絵本図書館がある</div> <div>・保健センターがある</div> <div>・メナード美術館がある</div> <div>・駅前開発のスタート（新図書館）</div> <div>・児童館が充実</div> <div>・救急病院がある（市民病院）</div> <div>・プラネタリウムがある</div> <div>・国際大会クラスの競技会場（パークアリーナ小牧）</div> <div>・地域に図書館があるのがうれしい</div> <div>■人が良い</div> <div>・地域のつながりの場づくり（地区行事など）</div> <div>・世話好きな方（ボランティア）多い</div> <div>・ボランティアの参加が多い</div> <div>・世代を超えた関わりができる</div> <div>・元気な高齢者が多い</div>	<div>■商店街がさみしい</div> <div>・駅前に商店街がなく、淋しい</div> <div>■市民同士の交流が難しい（外国の方と）</div> <div>・外国の方との交流</div> <div>・多文化の方とのコミュニケーションが難しい</div> <div>・小牧市全体で多文化交流、英語学習交流を施策として実施</div> <div>■市民同士の交流が難しい</div> <div>・他地区の方々との交流（区単位）相互理解の機会少ないのでは？</div> <div>・持家とアパートの住民の間の交流がとれない</div> <div>・近くに市民の集まるコミュニティがない</div> <div>・個人情報の壁に役員さんが苦勞をされている</div> <div>・関心がある人となない人の差が大きい</div>
その他	<div>■イベントが多い</div> <div>・学校行事に理解ある大人が多い</div> <div>・イベントが多い</div> <div>・子どもと高齢者との交流が出来る行事が多い</div> <div>・市民参加型のイベントが多い</div> <div>■その他</div> <div>・小牧出身のアーティストが結構いる</div> <div>・区単位、学校単位、各交響場所にポケットーク配布</div> <div>・健康増進プログラム（いきいき健康ポイント aluko 等）が充実している</div>	<div>■児童館がない</div> <div>・近くに児童館がない</div> <div>・れきしるこまきの中に小牧市を PR する一括の窓口、ショップがない</div> <div>■勤労センターの活用</div> <div>・勤労センターを効果的に活用できているか。（改修、多目的に）</div> <div>■その他</div> <div>・SDGS に力を入れたまちとしてはまだまだ</div> <div>・水道料金が安い（下水料金）</div> <div>・ゴミのマナーが悪い</div> <div>・行政側の“たてわり”が情報共有をシンプルにしにくくしている</div>

2. まちの将来像

- 安心で、全世代が暮らしやすいまち
- ・誰もが壁を感じず、安心に暮らせるまち
- ・子どもからお年寄りが安心して暮らせるまち
- イキイキ、夢をチャレンジするまち
- ・イキイキ、明るい、優しいまち
- ・全世代・全域夢チャレンジ NO.1 を目指すまち
- 地域の魅力を持続するまち
- ・持続可能な小牧の魅力を発信していくまち

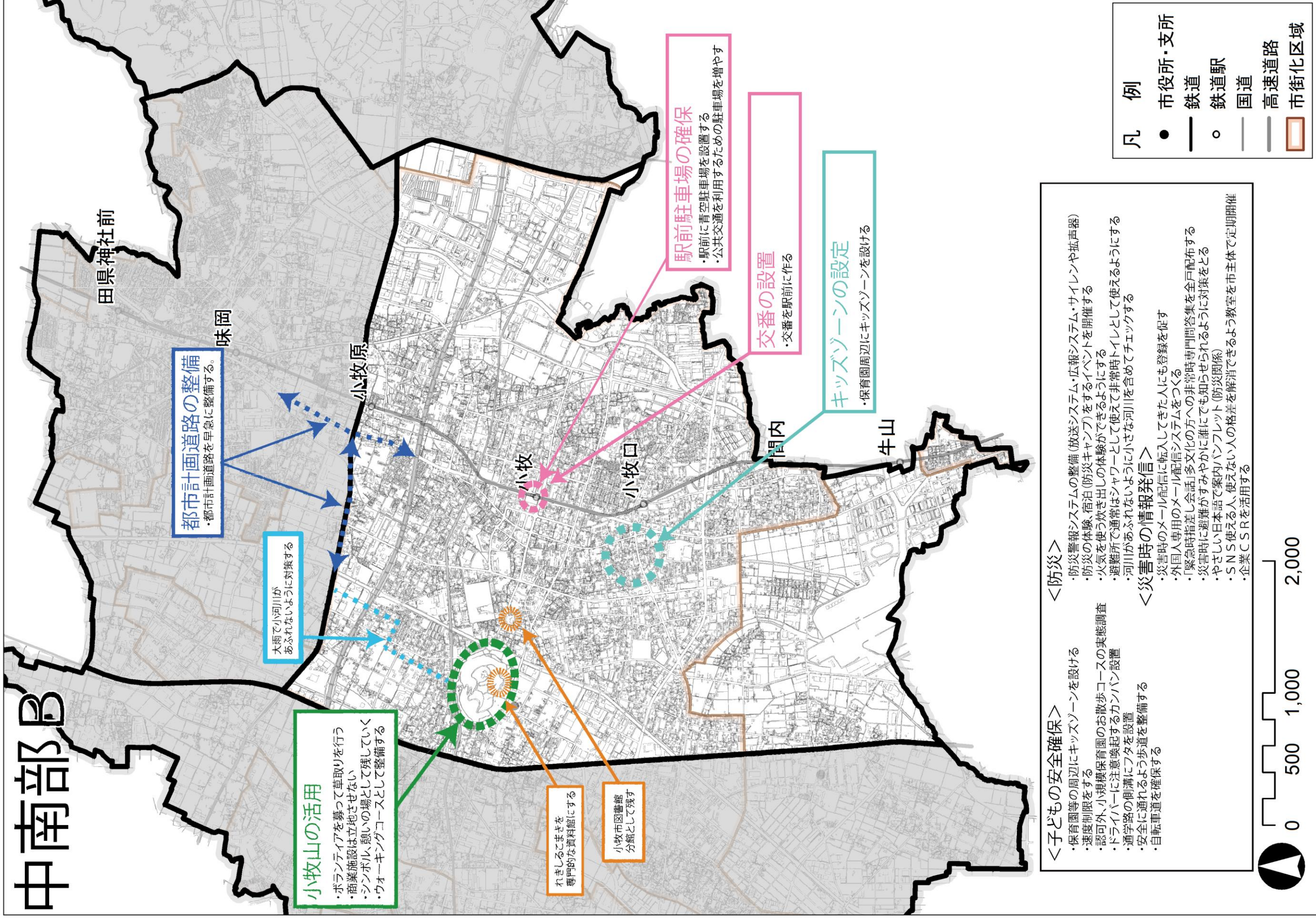
⇒ 地域の魅力が輝き、全世代が安心してイキイキ暮らせるまち

3. まちづくり構想図

(次頁)

4. 重点的な取組

- ・次世代を担う、子供の安全を守るキッズゾーンを確保するまちづくり



西部地域

1. まちの魅力と問題点

	まちの魅力	まちの問題点
道路・インフラ	■高速インター便利 ・車で移動は便利、高速	■道路 ・道路が狭い ・狭い道が多い（大型車が走る） ・生活道路が狭い ・道にガードレールが欲しい ・朝夕の渋滞を緩和して欲しい ・インター周辺渋滞がひどい ・抜け道で細い道路が使われている
公共交通	■巡回バス ・巡回バスの運営は良い	■公共交通 ・電車の便が悪い ・交通機関が少ない
安全・安心		・災害時の避難場所が足りない
自然・公園	■川がきれい ・巾下川、五条川きれい ・南高校横川沿い遊歩道が整備されている	■公園 ・大きな公園が近くに欲しい ・住民の触れ合う場が少ない ・子どもが使用する公園にしてほしい。オープンな空間に ■川 ・川の散歩道が整備不足 ・境川は汚い、藻がすごい
景観	・ウツノミヤ神社、古墳がある ・間々乳観音がある	
暮らしやすさ	■みんなが知り合い、安心 ・近所は知り合いなので、安心して生活できる	■岩倉市 ・通常は岩倉市と密接に。駅、スーパー、etc. ・小牧でなく岩倉市へ行くことが多い ・買い物、飲食、お店がない
土地利用		■倉庫・工場 ・市街化調整区域に工場ができる ・運送会社ばかりが建設される ・工業地区とは知らなかった→情報提供不足
その他	■若い世代が増加 ・若い家族が増えて小学生が増加している ■その他 ・学校が近い ・住んで特に悪い感じはしない	■少子化 ・少子化対策が不十分 ・今後少子化が進むので、もっとコンパクトシティの考え方を導入すべき ■その他 ・都市計画税、固定資産税が高く、還元されない ・学校まで遠い ・ゆう友西部の位置が西部に寄りすぎている ・村中小学校に緊急車両が入れない

2. まちの将来像

■川と暮らすまち

・川と緑、自然豊かなまち

■南北の交流が生まれるまち

・交通移動がしやすいまち

■一生住み続けたいまち

・市民の意見がはんえいされるまち

・すべての世代が暮らしやすいまち

⇒ 南北の人の交流が川で生まれるまちづくり

3. まちづくり構想図

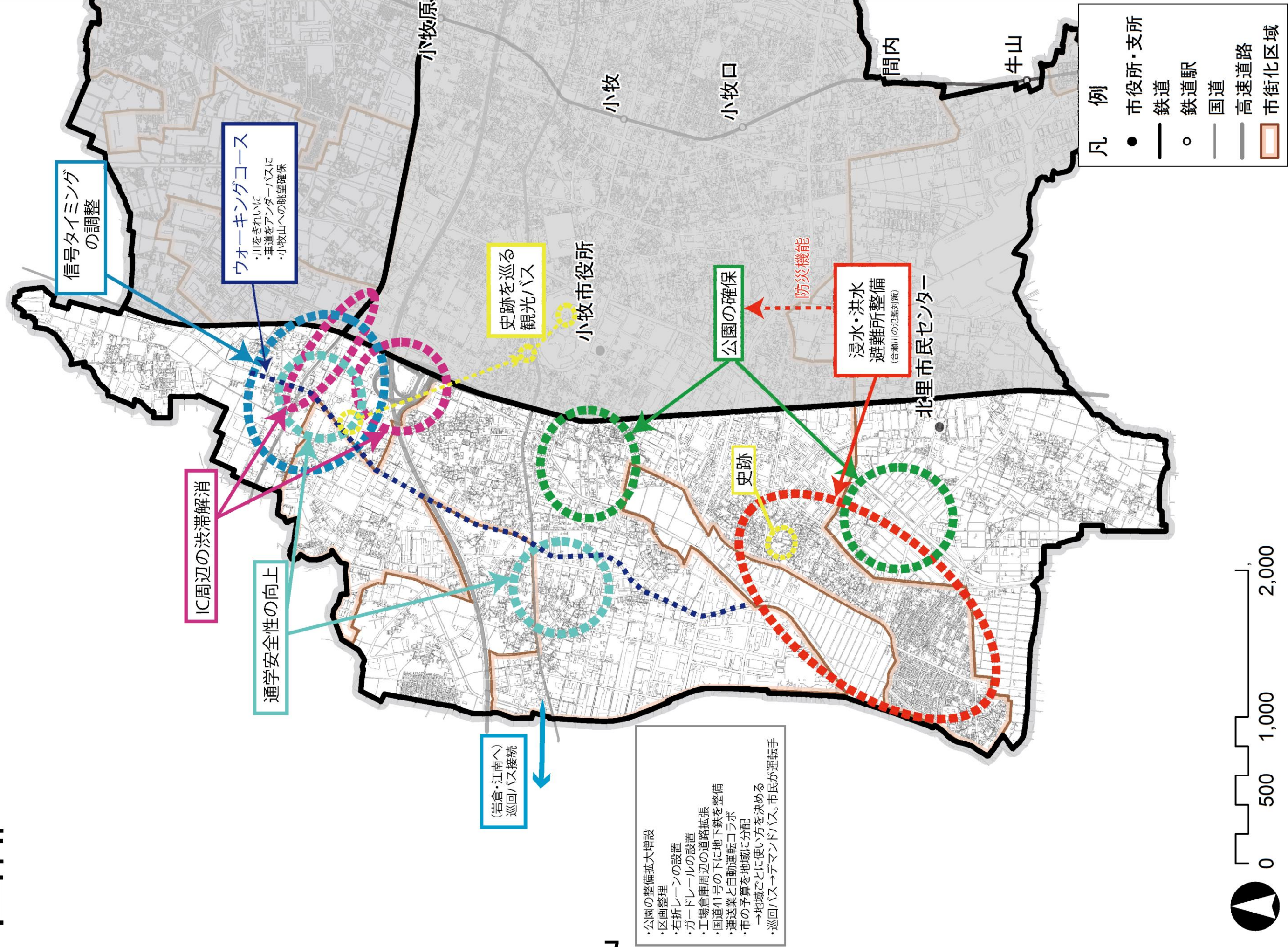
(次頁)

4. 重点的な取組

・西部地区の中心を流れる川周辺の整備

(水をきれいに、ウォーキングコース設置、公園設置)

西部



北部地域

1. まちの魅力と問題点

	まちの魅力	まちの問題点
道路・インフラ		■道路問題 <ul style="list-style-type: none">・味岡中学校前（南）の歩道の幅が狭く、危険・北外山、文津線の渋滞が激しい・本庄地区近郊には物流センターや産廃処理施設が多く、トラックやダンプカーが多く、道路も狭く危ない・あいせ川緑道の舗装がいたんでいる・（江南池内線）本庄の公会堂の交差点から本庄交差点まで渋滞・江南池内線、本庄～野口大山までの歩道がない（トラックが多くてあぶない）・整備済みだが歩道が狭いところがある
公共交通	■駅に近い <ul style="list-style-type: none">・駅が近くてよい。交通機関（名鉄小牧線）があり、駅が2つある	■名鉄駅鉄道の充実 <ul style="list-style-type: none">・名鉄の複線化・神社など付近の整備・田県神社前駅周辺、ロータリーの前に駅舎の移転が先では？ ■公共交通 <ul style="list-style-type: none">・巡回バスの本数が少ない。本庄 → 味岡駅行き
安全・安心		■排水 <ul style="list-style-type: none">・味岡駅周辺は大雨時に周辺の川が氾濫して困る ■公益施設 <ul style="list-style-type: none">・避難所の検討・小学校や避難所にバリアフリー機能がない
自然・公園	■緑道 <ul style="list-style-type: none">・水道（名古屋上水道）公園が緑道になっていて散歩しやすい	・岩崎山の文化保護に問題がある
景観	■神社・公園 <ul style="list-style-type: none">・本庄地区は田んぼや畑が多いので緑が多く住みやすい・公園がたくさんある・神社などがある小山があることは緑のある町として変化があってよい ■パークアリーナ <ul style="list-style-type: none">・パークアリーナ充実して楽しませている	■公益施設 <ul style="list-style-type: none">・一点豪華図書館より歩いていける分館を北部地区に・アリーナ駐車場、常に使用者優先の枠をつくってほしい
暮らしやすさ		■生活施設 <ul style="list-style-type: none">・保育が足りない（パークアリーナ北部）・ゴミ集積場の整備、コンクリートで鉄のケージのふたをつける・ゴミ集積場のカラスの悪さで汚い
土地利用	■農業 <ul style="list-style-type: none">・物流センターができて、雇用が生まれてよい	■農地のあり方 <ul style="list-style-type: none">・田畑がなくなっている（働く人の高齢化）・地産地消の充実をもっと緑を、もっと田んぼを・不耕作の農地を減らしてほしい ■計画的宅地化 <ul style="list-style-type: none">・計画のない住宅化は困る

	まちの魅力	まちの問題点
その他		■その他 <ul style="list-style-type: none">・害獣対策をしてほしい・除草剤をまかないで・種子法廃止をしないでほしい。地域からこえをあげて・学習支援、相対的貧困が子どもの教育に多大な影響・水の民営化を地域から阻止して・市民の声を聴いてほしい・地域を下請けにしないで、地域が市の下請けになり、県の下請けになり、国政の下請けになっている・外国人の教育（児童・生徒の）充実・介護認定が厳しいので、高齢者の支援がにくい

2. まちの将来像

■物づくりのまち

・物づくり、作物づくり、歴史的ないろいろな物づくりの街を！

■歴史文化に親しむまち

・神社、仏閣があり、歴史が分かる町

・文化に親しむまちづくり

・名鉄と一緒にさわやかウォーキングで観光地を目指すまちづくり

■緑豊かなまち

・田んぼや山、川、池など、自然が豊かなまちづくり

■住みやすいまち

・子育てしやすいまち

・一生住めるまち

・高齢者が集う緑豊かなまちづくり

■水害に強いまちづくり

■安全・安心な道のあるまち

・歩いて走っても自転車でもみんなが安全な街を！

・車と人がともに安全な街を！

・だれでも安心に通れる道があるまちづくり

・人々が自由・安全に行き来できる町

・住んでいる人も、訪れる人も安全で楽しい街を！

⇒ **歴史・緑・産業が調和し、安全・安心に住み続けられるまちづくり**

3. まちづくり構想図

（次頁）

4. 重点的な取組

・産業基盤に見合った交通網の早期整備による渋滞の解消

・味岡小学校中学校周辺道路の交通安全対策

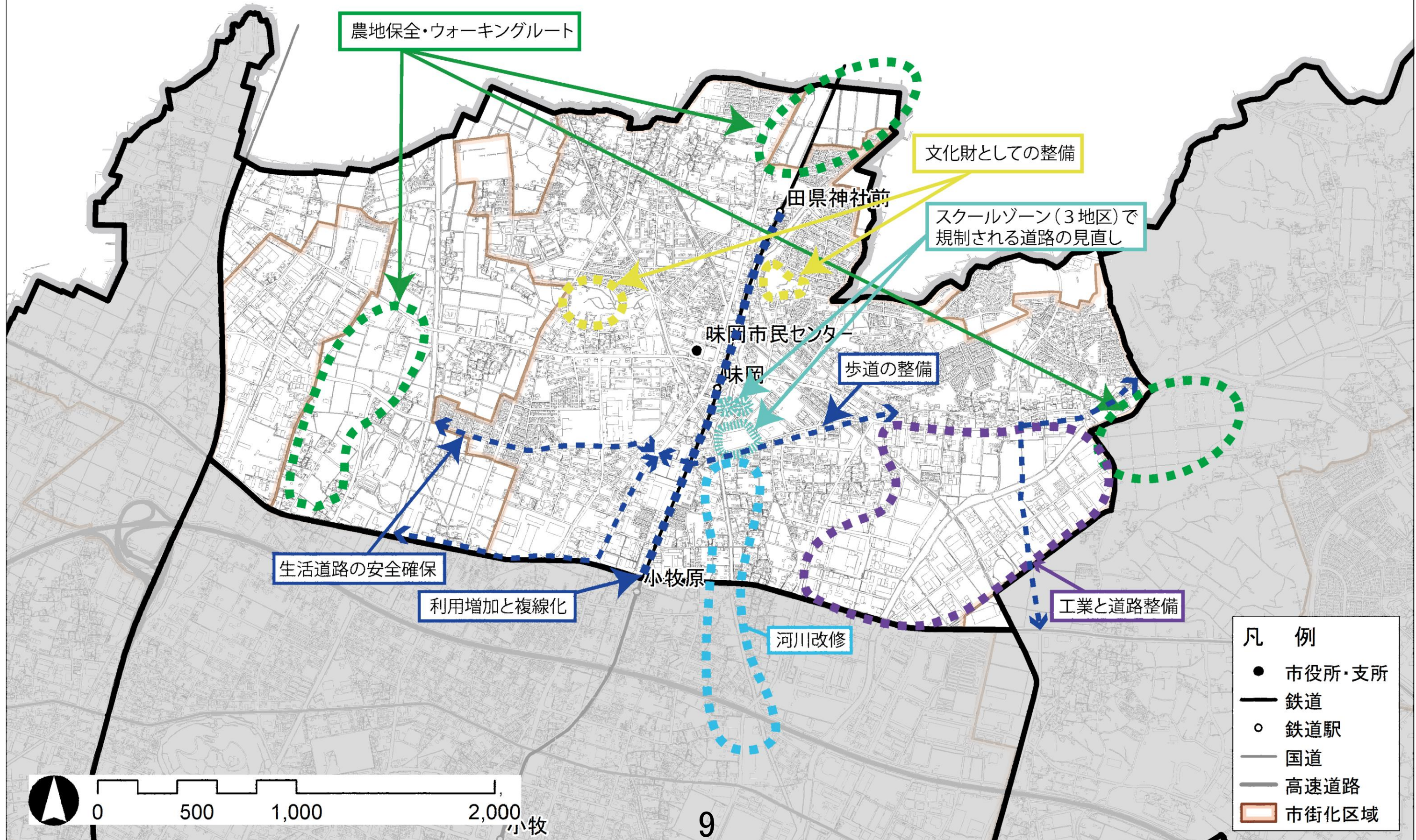
・生活交通と産業交通の混在の解消

・河川改修に合わせた味岡駅周辺の雨水排水対策

・岩崎山、久保山、田県神社等、点在する歴史資源や緑の活用

・名鉄小牧線の利用増進と利便性の充実・拡大

北部



東部地域 A

1. まちの魅力と問題点

	まちの魅力	まちの問題点
道路・インフラ	■計画された住宅地 ・緑道の整備は（春日井市などに比べると）きれいにされて気持ちいい ・桃花台内については、緑道があり車が入れないので安全に通行でき、子どもたちは安全 ・光ヶ丘小学校から桃花台中央公園周辺の散歩道が良いと思う ・計画的に開発されたので、インフラはすばらしい ・通学路他教育環境はよい ・公園が適当にあり、幼児、子どもの遊び場になっている	■道路 ・坂道が多い（老後の高齢者にとってはつらい。） ・朝夕の車の渋滞 ・歩道の狭さ ・車が多いので小牧 IC と春日井 IC、ETC 作り ・小学生の安全（道） ・県道小牧明智線は交通量が多いが、休憩するコンビニ等がない
公共交通		■公共交通（バス） ・現在は車通勤であるが、今後は公共交通機関を利用する機会が多くなる。もっとバスを増やしてほしい ・市のバス停が少ない ・高齢者の足の不便 ・通勤通学の交通費用が→家庭負担大
安全・安心		■高齢化・空家 ・桃花台内で高齢化が進む ・桃花台内で空家が増えている ・桃花台内の世代交代が進まない ・空家が増えており、ネコが入り込んだり、草木がのび放題なのが目立つようになってきた ・若者がどんどん都会で住みたがる
自然・公園	■自然 ・大山川には自然の生物が多い ・大山地区から池之内地区にかけて、田・畑・林山などで自然が多く、ハイキング、校外学習をする人が多い	■公園 ・大山川緑道に休憩所・日陰がない ・公園がない、少ない
景観	・桃花台中央公園には発掘した登り窯が	・大山廃寺、兒の森付近に駐車場が欲しい
暮らしやすさ	■便利施設・イベント ・温水プールが近くにあるので良い ・自然、花火大会の開催 ■地域コミュニティ ・自分の地域内では顔を合わせたらニッコリが多いのでは。あいさつ含め ・近所のつきあいが良い ・光ヶ丘 4 丁目の町内会の活動は活発で良い ・色々な方（職業他、外国人）が住む	■買い物・病院 ・高齢の方が歩いて買い物に行く人が多い ・桃花台はピアレ、アピタがあるが、買い物は春日井市へ行く人が多い ・買い物の不便 ・医者が遠い ■地域コミュニティ ・近隣地区との交流が少ない（地域協議会設立で少しずつ進む？） ・高齢化、外国人が入ってきており、自治会への加入についてどうしていくか心配
土地利用		■空地の有効活用 ・旧ピーチライナー北側の駐車場の空地の有効利用が出来たらよい ・野口地区周辺の空き地を利用した公園の設置 ・ピーチライナーの跡地がそのままになっている。住民に役立つ様な施設づくりをしてほしい

	まちの魅力	まちの問題点
その他		■生活環境の悪化 ・家庭ごみの分別が悪く、ごみ当番の仕事が大変 ・トラックの材料置場ばかり増える ・自衛隊の飛行機がうるさい（よく上を飛ぶ。） ・川の汚れ ・放置、草いっぱい土地が多い

2. まちの将来像

■自然を生かす

・自然を生かした人が集まる街づくり

・東部の自然と農産物を生かす「道の駅」の設置

■人が集まる

・人が集まりやすい街づくり

■高齢者が生活しやすい

・高齢者が生活しやすい街づくり（交通、福祉、買い物、医療、その他）

■若者が魅力を感じる

・若者が魅力を感じて集まる街づくり

■外国人と共存できる

・外国人との共存ができる街づくり

■研究・文教施設・ゾーン活用

・東部実験・研究地区（ゾーン）

⇒ 魅力ある資源を生かした人が集まるまち

3. まちづくり構想図

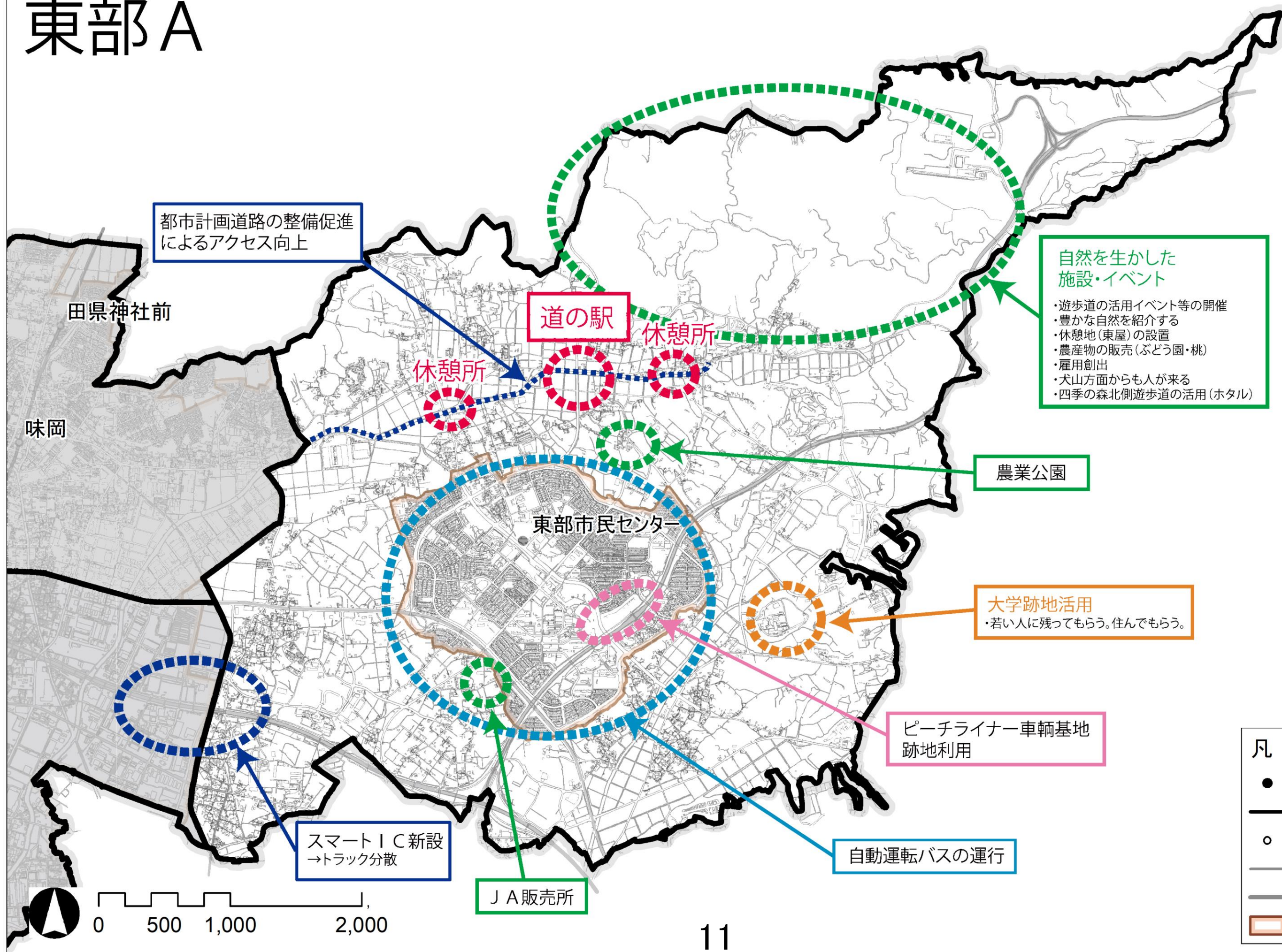
（次頁）

4. 重点的な取組

・人が集まるための交通網整備

・道の駅の整備

東部A



東部地域 B

1. まちの魅力と問題点

	まちの魅力	まちの問題点
道路・インフラ	■インフラ充実（NT） ・公園など緑は多い ・インフラがしっかりしている ・桃花台内には歩道、公園があり、歩いたり、遊ぶのに良い環境がある ・桃花台センターを東部市民センターなど中心に良い施設がある ・桃花台は中学までは通学路が整備されている ・桃花台地区には病院なども多い	■道路安全 ・近くに高校がない、高校生の通学方法の確保の問題 ・小、中学校が遠い、徒歩 40 分 ・県道（江南・池之内）の歩行者、自転車の安全対策（歩道、自転車道） ・ハイウェイオアシス建設で、周辺渋滞の不安 ・朝・夕の春日井へのバス道路の渋滞 ・右折、直進の信号が危ない（北→南）
公共交通		■交通不便 ・ピアーレが民間に売却されるなど、生活に不安がある ・買い物が不便 ・交通の便が悪い ・ピーチライナーの再活用 ・ピーチライナーの撤去は？ ・高齢になり車の運転とか出来ないと通院、買物が不安 ・巡回バスのコースを変えてほしい。
安全・安心	・大規模な災害がない ・土砂災害（2 年前）崩れがあったらしい ・浸水しにくい（田んぼが多い）	■空き家問題（NT・周辺） ・空家が増えている ・あきやが有り、ぶっそう
自然・公園	■自然豊か ・夏は涼しい ・高台なので空気が良い ・近くに自然環境の良いところがある ・自然が豊か ・自然が多くて静か ・静かに生活出来る ・東部地区は自然環境がよい	・上末地区は公園がないので道路で遊んでいる（ローラースケート等）
景観	■歴史・文化 ・東部地区には歴史的な史跡も多くありそう	
暮らしやすさ	■子育てしやすい ・学校が近い（小・中）歩いて 5 分 ・子育てがしやすい ・幼稚園、小学校、中学校が整備され子どもを育てるには良い ■コミュニティ・安全安心 ・よそ者扱いはしない（地域排他的ではない） ・清掃活動に積極的 ・安全な地域 ・地域のつながりが強い	■コミュニティ不足 ・他所から住んだ人が大部分で人のつながりがうすい ・コミュニティーエリア？が少ない or PR 不足 ・近隣とのふれあい少ない ・外国人が増えてる（良い？悪い？） ・まちの誇りが無い「陸の孤島桃花台」ではさびしい
土地利用		
その他		■少子高齢化 ・高齢化が進んでいる ・少子化 ・人口減少、高齢化顕著でまちの活力が心配 ■その他 ・（消火器点検など）行政の下請的仕事が、かなり回ってくる ・都市ガスにつながっていない

2. まちの将来像

■静か、自然、住みやすいまち

- ・静かな住宅地
- ・自然豊かで、住みやすいまち
- ・魅力ある住宅地

■若者・高齢者・外国人にやさしいまち

- ・子育てのしやすいまちー東部地区（篠岡地区）
- ・子育てするなら、小牧東部＝桃花台へ住もう！
- ・若者が住みたくなる（経済的支援がしっかりした）街
- ・高齢者にやさしい街
- ・外国人と共存できる街

■安心・安全

- ・音楽まつりの開催 → 空家の予防
- ・ピーチライナー跡地へ蓄電池 → 停電を絶対しないまち

■便利（公共交通、IT、…）なまち

- ・公共交通の便利な町にしたい
- ・IT 利用でニュータウンを再生ー桃花台

⇒ 魅力づくり、魅力の発信、自分たちの手でまちづくり

3. まちづくり構想図

（次頁）

4. 重点的な取組

- ・若い人の意見を聞く
- ・人口のバランスを見る

東部B

